

全国総会に参加して@四国

東京頸髄損傷者連絡会 Y

「来年は四国高松での総会です」と去年事務局の方から聞いていた。

えっ 四国行きたいな〜。頸損になってから四国は行ったことないし 行きたい！

と思っていましたが、この大きな体の私を同行者一人でベッドと電動車いすのトランスは無理だと思って諦めていました。

今年の初め 事務局の方より「ホテルでリフターを一台手配するので同行者一名でもトランス出来ませんか？参加しませんか？」とのお話を頂き、諦めていた四国に希望が湧いてきました。

申し込みの案内が届き、早々に出席に〇、オプションは男木島 BBQ を選択しハガキを返信しました。

品川駅から岡山駅の新幹線、岡山から高松駅までのマリンライナーでの乗り継ぎを JR に予約手配しました。(未だに電話予約しか出来なく新幹線の車椅子座席が少ないのは疑問に思いますが・・・)

岡山駅行は新幹線オープン席(11号車3列シート通路側が外されていてそこに車椅子ユーザーが車椅子で乗車できる場所が2席分ある)に乗車、私のデカイ電動車椅子では後方に来た車椅子の方は座れないですが・・・。

岡山駅に着きローカル線のホームではディーゼルエンジンの列車が止まっていて、エンジンサウンドも懐かしく聞いていました。瀬戸大橋を電車で渡り高松駅に到着、以前瀬戸大橋を渡った時は車を運転していたので、今回は電車からの瀬戸大橋線の景色を堪能しました。

高松駅から自走でシンポジウム会場へ。「ストーマ勉強会」ではストーマ当事者の方からお話を聞けて大変勉強になりました。またグループディス

カッションでは予備のパウチまで見せていただきました。ウロバッグぐらいの大きさをイメージしていたので思った以上に小さな物でびっくりしました。

総会は滞りなく終了し、懇親会までの空き時間に会場周辺の埠頭を一人散歩です。

海風にあたりながら高松の素敵な夕日を浴び赤灯台まで行きました。海上自衛隊掃海母艦「ぶんご」が停泊していて「ぶんご」を真横で見て大きさをじかに感じたり、釣りをしている人が魚を釣り上げるところを見たりと、とても有意義な時間を過ごしました。

懇親会では新たな繋がりができ頸損者特有のお話ができあつという間に閉会の時間になりました。

懸念だったベッドと電動車椅子間へのトランスはリフターで行い同行者に負担をかけることなく出来て良かったです。

翌日は楽しみにしていた男木島 BBQ。天候にも恵まれフェリーに乗って約40分の船旅。我々車椅子ユーザーはデッキに上がれず、フェリーの駐車場だけで、海風と景色を肌で感じることは出来ませんでした。



男木島に上陸し BBQ までの時間は島内散策。
人口 111 名、周囲 7.2 キロメートルの小さな島。



船着場から裏の方のビーチに行くと、透明度の高く瀬戸内らしく穏やかな波の素敵なビーチが現れ、誰もいない海を見ながら穏やかな気持ちになりました。

地元でとれた新鮮魚貝類と野菜だけの BBQ。鯛やサザエ、タコ、キス、エビ、ハマグリ、アヒージョ、淡路島のとてもおいしい玉ねぎ、普段する BBQ と違いとても贅沢な食事となり美味しく頂きました。



帰路の岡山駅新幹線ホームでは車椅子ユーザーが 5 人ほどいて駅員さんが忙しそうに各々の行き先を確認していました。私も予約していた便より早い新幹線に乗れたのですが、駅員に無理ですと言われしよがなく予約の便に乗りました。早く車椅子ユーザーでも時間に都合がつけば、早い便に乗れるとか自力で乗れるようなホームの改修、車椅子スペースの拡充をお願いしたいですね。

今回は常にネックになっているトランスのリフターの都合が付いたので同行者一名で参加できました。これからも機会があればプライベートでも他の所も行きたいと思っています。聞くところによれば、頸損の諸先輩方は旅先で頸損会の仲間等を通してリフターの手配をして旅をしていると聞きました。もっとその様な情報をオープンにして頸損会のメンバー各々が元気なうちに旅の楽しみができたらいと思います。リフターの準備ができるような所の特集企画が「頸損」であつたらいいかと思っています。

今回は総会に参加させていただき楽しく有意義な旅になりました。

実行委員の皆様、諸準備お疲れ様でした。
本当にありがとうございました。